

# 高知大学教育研究部

## 総合科学系セミナー

「つながりのデザイン・関係性の回復を目指して」  
～持続可能な地域社会・コミュニティのあり方とは～

### 尼崎市顧問・高知大学客員教授 船木 成記

総合科学系長 大嶋 俊一郎

この度 総合科学系では、尼崎市役所顧問の船木成記氏をお招きし、地域社会の持続可能性の実現に向けソーシャル・マーケティング的視点から感じるることについてご講演頂くことになりました。

総合科学系は、4つの部門（複合領域科学、生命環境医学、地域協働教育学、黒潮圏科学）から組織されており「全てのものはつながっている」という視点のもと、「持続可能性」、「共生」を共通の概念として研究分野の大きく異なる教員が共同で研究・教育を行うことで新しい価値を生み出し続け、社会貢献して行ければと考えております。

今回のセミナーは、今後この活動をさらに力強く推し進めて行くきっかけになればという願いから企画させて頂きました。折角の機会でございますので、是非とも多くの教員の方々や学生諸氏にご参加頂ければと思っております。

良くも悪くも、あらためて地方・地域の時代がやってきました。みなさんご承知のように地方創生に大きな注目が集まっています。一方、大学は知の拠点として、地域社会・コミュニティにおける役割が問われています。そのような時代において、あらためて、地域社会の持続可能性をどのように捉え、その実現のために大切にすべきなことは何かを、基礎自治体経営の現場の経験を踏まえつつ、ソーシャル・マーケティング的視点から感じたことを、みなさんと共有したいと思います。

#### 講師紹介



尼崎市顧問  
高知大学客員教授  
船木 成記(ふなき しげのり)

1964年東京生まれ。大学卒業後広告代理店に入社。ソーシャル・マーケティングが専門領域。

つながりのデザイン、関係性の回復をテーマに、数多くの社会的事業やソーシャルプロジェクトを手がける。

2007年9月より内閣府政策企画調査官として男女共同参画局、及び仕事と生活の調和推進室で勤務。ワークライフバランス推進のための「カエルジャパン」を策定。

環境コミュニケーション、まちづくり、観光分野での人材育成、長期実践型インターンシップ、ソーシャルビジネスやNPOの支援等、様々なパートナーシップ事業を手掛けている。

2012年4月より尼崎市顧問、高知大学客員教授。他には、環境省地球環境パートナーシッププラザ運営委員等。

#### セミナー開催詳細

開催日時: 2015年3月17日 午後3時30分～5時30分

場 所: 朝倉キャンパス  
人文学部棟5階 第1会議室

お問い合わせ: 物部総務課総務係  
TEL 088-864-5114

